

初級英会話教室を開催します！

町国際交流協会では、英会話教室を開催します。

春の初級クラスでは、中学 1～2 年生前半程度の文法を使った、日常会話を中心とした内容を取り扱います。話すことを通じて、英語を楽しく学びましょう！

【日 時】

5月	7、14、21、28日	毎週火曜日 18時30分～19時30分 (全10回)
6月	4、11、18、25日	
7月	2、9日	

【場 所】 分庁舎4階 第7会議室 または 本庁舎4階 第3会議室

【講 師】 ミイナ・ナイアさん

【定 員】 10人（先着順）

【受講料】 5,000円（町国際交流協会会員の方）

7,500円（町国際交流協会会員でない方）

※現在会員でない方も、町国際交流協会にご入会いただくと会員価格での受講が可能です。（年会費 2,000円）

【申込方法】 電話で申し込んでください。

申込・照会先 町国際交流協会事務局（観光課内）
電話（85）7410



中国語会話教室を開催します！

町国際交流協会では、中国語会話教室（入門クラス）を開催します。中国語は初めてという方、また、はじめから学び直したい方を対象にした講座です。中国語の発音の基礎〈ピンイン〉から学ぶ内容になっています。これを機会に中国語に触れてみませんか。皆さんの参加をお待ちしています。

【日 時】

5月	9、30日	毎週木曜日 18時～19時30分 (全10回)
6月	6、13、20、27日	
7月	4、11、18、25日	

【場 所】 分庁舎4階 第7会議室

【講 師】 張園さん

【定 員】 10人（先着順）

【受講料】 5,000円（町国際交流協会会員の方）

7,500円（町国際交流協会会員でない方）

※現在会員でない方も、町国際交流協会にご入会いただくと会員価格での受講が可能です。（年会費 2,000円）

【申込方法】 電話で申し込んでください。

申込・照会先 町国際交流協会事務局（観光課内） 電話（85）7410



第2弾!

節電効果が大きく、環境にも優しい
省エネ家電の購入を応援します!

省エネ家電

買換え促進補助金

対象
期間

対象製品の買換えを最大6万円補助します

【事前審査】令和6年5月13日から令和6年7月12日まで

【交付申請受付】事前審査後から令和6年9月30日(必着)まで

注意点!

- ・第1弾で補助を受けた方は対象外です
- ・購入前に事前審査書・見積書を提出する必要があります
- ・買換え製品(新品)のみ対象です

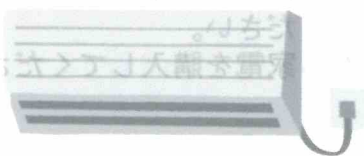
省エネ性能はこちらの
サイトで確認できます!



条件

省エネ基準達成率が100%以上の

エアコン



目標年度2027年度

テレビ



目標年度2026年度
テレビは多段階評価点
3.0以上も対象

冷蔵庫



目標年度2021年度

- 買換え製品(新品)のみ対象
- 省エネ性能基準を満たしている製品
- 実店舗で購入し、町内の自宅へ設置した製品



店舗では
このマークを
チェック!

※詳細は裏面をご覧ください。

箱根町省エネ家電買換え促進事業補助金

本補助金は、町民の地球温暖化への意識啓発を行うとともに、電力、ガスその他のエネルギー価格の高騰による家庭の費用負担を軽減するために、環境への負荷の少ない省エネ家電製品への買換えを支援します。

【事前審査期間】 令和6年5月13日から令和6年7月12日まで
【交付申請受付】 事前審査後から令和6年9月30日(必着)まで
※予算に達した段階で終了させていただきます。

◆対象者の条件◆

- (1)町内に住所を有する世帯主 ※申請は1世帯につき1回限り
- (2)町税等の滞納のない方
- (3)暴力団員等に該当しない方
- (4)実店舗において、新品未使用の補助対象製品を買換え目的として購入し、自らが居住する町内の住宅に設置すること
- (5)これまでに当事業で補助金の交付を受けていない方

◆対象の家電◆

エアコン	省エネ基準達成率100%以上（目標年度2027年度）
テレビ	省エネ基準達成率100%以上（目標年度2026年度） または 多段階評価点3.0以上
冷蔵庫	省エネ基準達成率100%以上（目標年度2021年度）

◎省エネ性能は購入する店舗または専用サイトで確認してください。

◎**令和6年5月13日から令和6年9月20日**の間に**実店舗にて購入・自宅へ設置完了**した製品が対象

◆補助金額等◆

- ・家電製品購入費、設置工事費及び家電製品配送料（税込み）の合計の**1/2の額（上限6万円）**
 - ・1世帯につき合計**3台**まで。
- ※保証料、家電リサイクル料、リサイクル製品運搬料、設置に伴う備品費等は対象外です。

【申請フロー】

《補助金の交付までに2回の申請行為が必要になります》

- ① 事前審査
事前審査書および見積書を提出してください。
購入予定の省エネ家電製品が、補助対象となるかなどの確認のために実施します。
購入予定店舗で見積りを取り、実際に購入される金額で申請してください。
審査後、購入の手引きを送付しますので、内容をよく確認してから家電を購入してください。
- ② 交付申請
製品の購入・設置完了後、速やかに交付申請を行ってください。
交付申請は、申請書兼請求書と添付書類を提出してください。
申請書類の審査後、指定口座へ補助金をお振込みいたします。（決定通知にてお知らせします。）
※①②ともに、役場環境課（持参または郵送）または出張所（持参のみ）へご提出ください。

申請書類

- ・申請書兼請求書
- ・領収書またはレシートの写し
- ・メーカー保証書の写し
- ・納品書または配送伝票の写し
- ・家電リサイクル券の写し
- ・振込指定口座通帳またはキャッシュカードの写し
- ・その他、申請に必要とみとめる書類

町ホームページは
こちらよりご覧ください



問合せ：〒250-0398 箱根町湯本256 0460-85-9565
環境課環境政策係（分庁舎3階）



今後の日程

~~2月23日(金・祝) 11:00~15:00~~

終了しました

~~3月25日(月) 11:00~15:00~~

たき火を囲んで
わいわい楽しもう!

✓ 4月18日(木) 13:00~17:00

@仙石原旅館組合案内所裏 (仙石原保育園跡地)

●参加無料 ●出入自由 ●持込歓迎

※ 荒天の場合は中止となります



箱根まちなか図書館マップ

仙石原エリア



図書館のある場所

- 1 仙石原文化センター
仙石原 842
- 2 ラッキイズ・カフェ
仙石原 372-1
- 3 本喫茶わかば
仙石原 817-267
- 4 温泉旅館みたけ
仙石原 937
- 5 Cafe riposo
仙石原 934-39
- 6 Cafe Friend
仙石原 411-10
- 7 ラーメン蔵一
仙石原 286
- 8 勝俣豆腐店
仙石原 116

2024年2月時点

100m

箱根 まちなか図書館

箱根まちなか図書館は
箱根で暮らす、子供と大人のための図書館です
町の中の、歩いて行けるいろんな場所で、
あなたが本や人と会うきっかけをつくりたいと思って生まれました。



ラーメン蔵一



Cafe Friend



ラッキイズ・カフェ



本喫茶わかば



仙石原文化
センター



温泉旅館みたけ

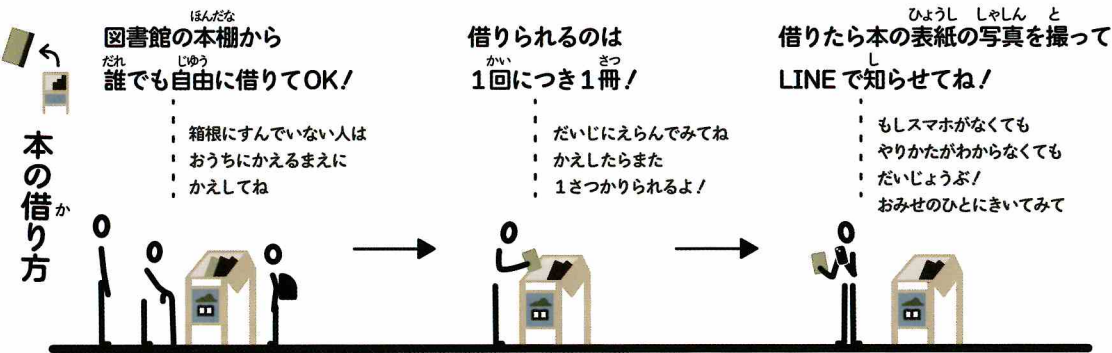


Cafe riposo



勝俣豆腐店

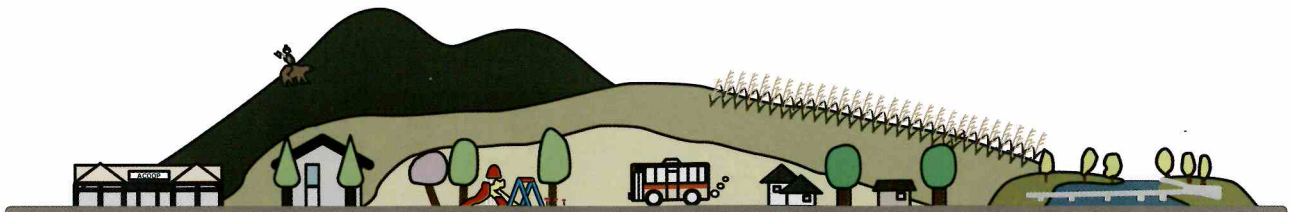
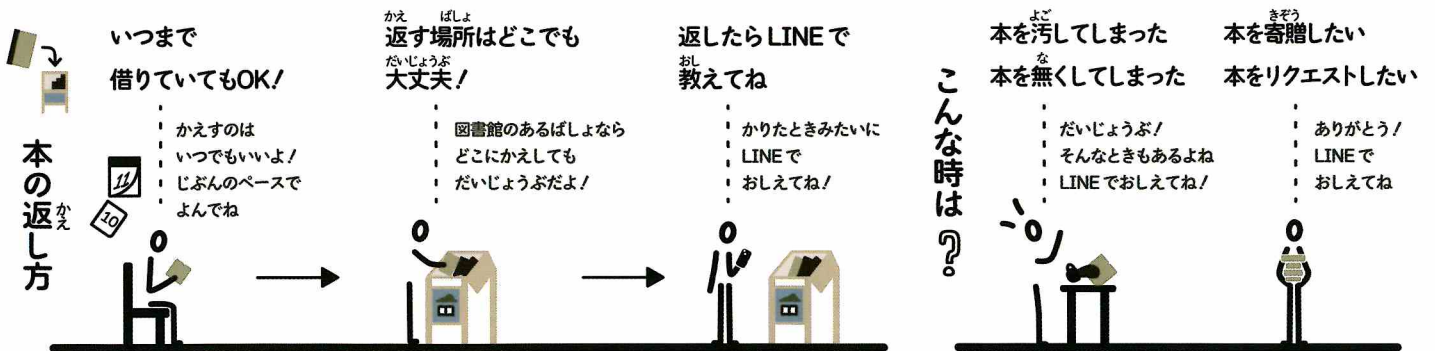
としよかん 図書館のつかいかた



箱根まちなか図書館
公式LINE



本をかりるときに
ひつようだよ!
ともだちについかしてね!



誰でも気軽にどうぞ(*^^*)!

みんなとき寄せ木 サロン



サロンは地域の人たちの参加で作り上げる、みんなが気軽に集まれる場所です。

あなたも参加して一緒にサロンを楽しい会にしませんか？
参加者募集中です！誰でもお気軽にお越しください♪

日 時：令和6年4月23日（火）14時～16時

場 所：仙石原いこいの家

内 容：ラジオ体操、干支の押し絵（壁飾り）作り

参加費：お茶菓子代として一人100円

※ 飲み物持参（感染症対策のため）

【お問い合わせ】

伊東元子（86-3766）または

高橋重子（84-6066）

みんなで楽しむ!

芦／湖サロン

芦／湖サロンは地域の人たちの参加で作り上げる、みんなが気軽に集まれる場所です。あなたも参加して一緒に芦／湖サロンを楽しい会にしませんか？
気軽に集まれる場所が近所にあるっていいですね。



日時：令和6年4月24日（水）11：00～

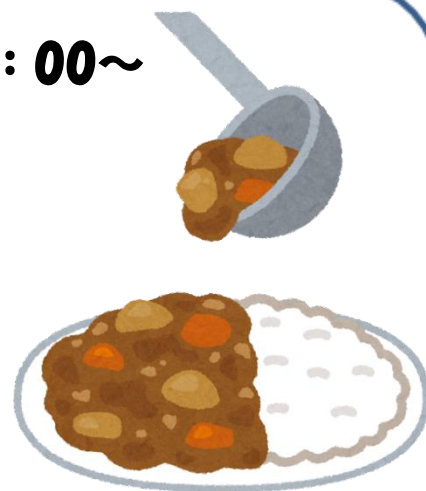
場所：元箱根集会所集合

内容：みんなでカレーライス 他

お楽しみを食べましょう！！

参加費：お茶代として一人100円

（内容により変更するときがあります）



お問い合わせ：箱根町社会福祉協議会

電話番号 → 85-9000

みやぎの オレンジカフェ宮城野

住みなれた町でいつまでも元気に暮らすために…
地域で繋がろう！

たくさん話してたくさん笑おう！
福祉・介護の専門職と話してみよう！



日 時：毎月第2木曜日

午後1時30分～3時

申込不要・出入り自由です。

開催日

4月11日・5月9日・6月13日

7月11日・8月8日



9月26日(健康・福祉フェスティバルと同日開催)

場 所：さくら館2階 旧ファースト

参加費：100円(運営費・飲物・お菓子代等)



運営団体：おつみ会・箱女連宮城野女性会
(チームオレンジ)

問合せ先：地域包括支援センター (85) 3002

 オレンジカフェ^{みやぎの}宮城野とは？ 

オレンジカフェ^{みやぎの}宮城野は地域の皆さんで集まり、お茶を飲んだり楽しくおしゃべりしたり、自由に過ごしながらか新たな出会い、地域のつながりを作っていく場です。どなたでも、出入り自由で参加することができます。

また、カフェには介護・福祉の専門職も参加しますので、自分のこと、家族のことなどを個別に相談することもできます。

 運営団体について 

カフェの運営には「チームオレンジ」であるむつみ会と、箱女連宮城野女性会の皆さんが携わっています。おでかけに不安がある方も気軽に参加してください。

※ チームオレンジは、認知症サポーター養成講座等を受講し、認知症について正しく学んだ方たちで構成された団体のことをいいます。

いつまでも住みなれた町で自分らしく暮らしていくために…。オレンジカフェ^{みやぎの}宮城野で楽しい時間を過ごしませんか？お茶とお菓子をご用意してお待ちしています！

認知症サポーター



養成講座

認知症サポーターは特別なことをするのではなく、認知症について正しく理解し、認知症の人とその家族を温かく見守り、声掛けやちょっとした手助けができる地域の応援者です！



【講座の内容】

- ★ 認知症の原因や症状の基礎知識
- ★ 認知症の方の気持ちや接し方
- ★ 認知症の方を支える活動の紹介

【対象者】

- ★ 地域を支えたい方
- ★ 認知症に関心のある方
- ★ どなたでも

【開催日】

5月24日(金)	14:00~15:30	社会福祉協議会	会議室(湯本)
6月28日(金)	14:00~15:30	仙石原文化センター	2階 第1会議室
7月26日(金)	14:00~15:30	さくら館	ボランティアルーム
8月23日(金)	14:00~15:30	社会福祉協議会	会議室
9月27日(金)	14:00~15:30	仙石原文化センター	2階 会議室
10月25日(金)	14:00~15:30	さくら館	ボランティアルーム

※以降も定期的に開催いたします。

※知人・友人・各種団体の方ご希望に応じて出張開催いたします！

※講師：認知症キャラバンメイト

※受講希望の方は下記までお申し込みください。

お問い合わせ・お申込み
箱根町地域包括支援センター
認知症地域支援推進員：平嶋

☎ **85-3002** お気軽にどうぞ！

参加
お待ちしております！



「知っている」と

「知らない」とでは大違い！

知は力ない！

知っていれば怖くない！

正しい知識を身に着けよう！

認知症？



もの忘れ？



予防も大事！



認知症は、誰でもなる可能性がある病気です。
いつ自分や家族が、友人や知人が認知症になるかわかりません。
認知症になっても住み慣れた箱根町で生活できるよう
認知症サポーターを増やす取り組みをしています。



受講者のみなさんに認知症
サポーターの証となる箱根町
オリジナルの『オレンジリング』
をお渡しします！

「箱根町景観色彩ガイドライン」

～箱根町景観計画における色彩基準の解説～

ご案内

箱根町では、平成21年6月に「箱根町景観条例」「箱根町景観計画」を制定し、良好な景観の形成を進めています。

このたび、より良い景観を形づくるために「箱根町景観色彩ガイドライン」～箱根町景観計画における色彩基準の解説～を作成しました。

このガイドラインは、建物の新築や塗替えの際に実際に使用できる色彩を案内し、また町内の地域ごとに合った建物の色彩について解説しています。他にも戸建て住宅のまちなみへの配慮についての案内をしています。地域に合った色彩で建物をつくることは、街なみ景観の向上とともに地域全体の価値の向上にもつながります。

ご自宅の屋根や外壁の塗替えをされる際や、この冊子をご要望の場合は、下記の事務担当までお問い合わせください。

事務担当

環境整備部都市整備課景観推進係

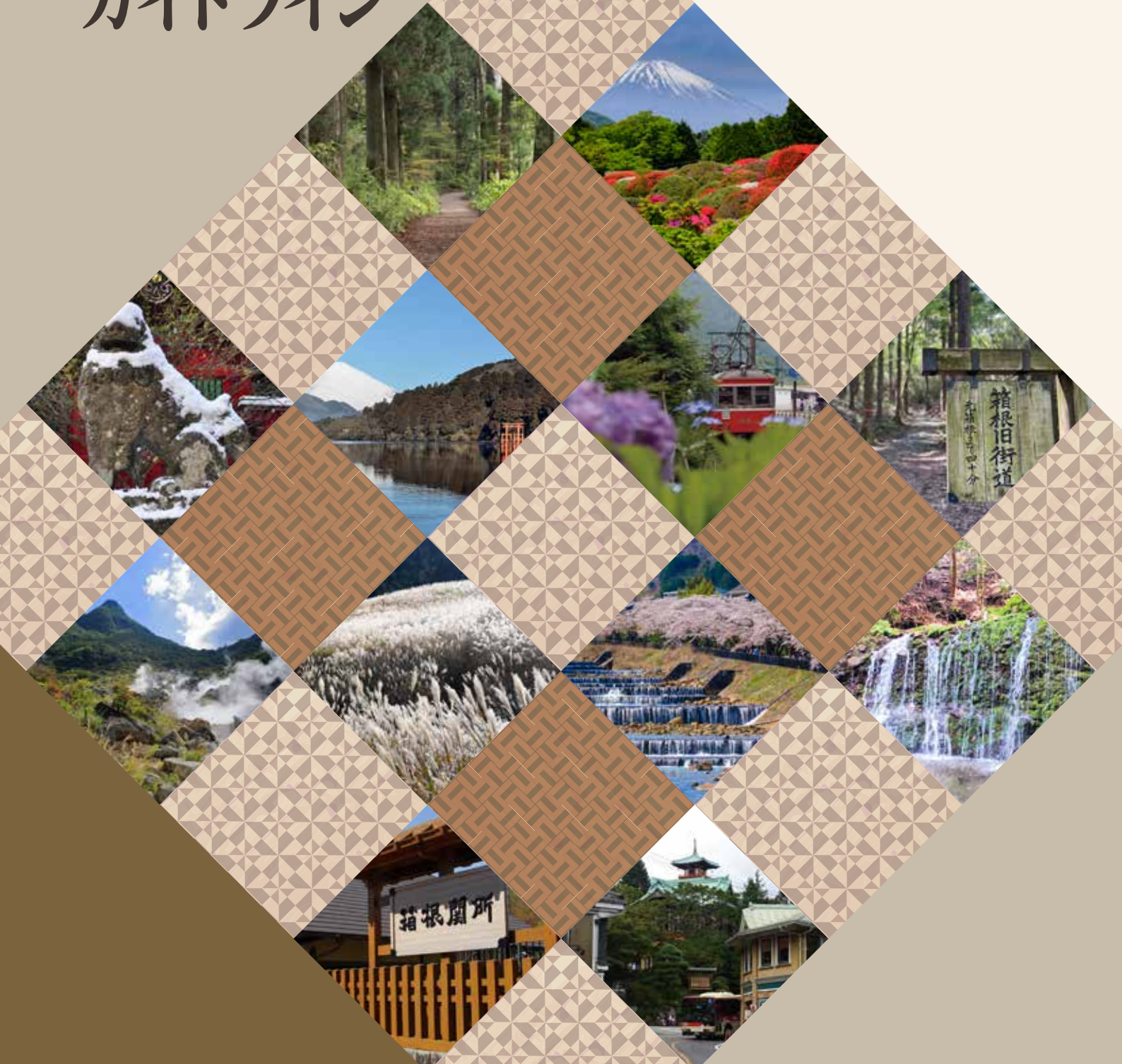
電話：0460-85-9566（直通）

FAX：0460-85-7577

e-mail：web_seibi@town.hakone.kanagawa.jp

箱根町 景観色彩 ガイドライン

箱根町景観計画における
色彩基準の解説



01

箱根町の美しい色彩景観をまもり、はぐくむために

このガイドラインについて

景観色彩ガイドラインの位置づけとめざしたい景観

箱根町は、平成26年6月、景観法に基づく「箱根町景観条例」及び「箱根町景観計画」を制定し、町内全域が景観計画区域に位置づけられました。このガイドラインは、条例や計画に位置づけられた色彩の基準などをわかりやすく紹介することを目的に作成したものです。建築物や工作物などを整備する際は、地域固有の特性を大切に考え、街なみ景観を整えることで、その価値を高めることにつながります。

町民が愛着と誇りを持って住み続けられる環境の創出



観光客がまた訪れたいと思えるような環境の創出

箱根町景観計画の目的



自然

箱根町は、東京や横浜などの大都市近郊にあって、高原や森林、河川、湖など雄大な自然に恵まれ、町のほぼ全域が富士箱根伊豆国立公園の区域内にあります。町の特長であり骨格ともいえる自然の彩りがよりいっそう鮮やかに感じられるような景観をめざしましょう。



歴史

箱根町は、東海道の宿場町としての歴史をもち、峠道に整備された石畳や杉並木、一里塚のほか、再生整備された箱根関所などの歴史資産を有しています。町の基礎となった宿場の雰囲気や様々な歴史的遺構の存在感が色濃く感じられるような景観をめざしましょう。



文化

箱根町は、温泉保養地として発展してきており、箱根十七湯と称される温泉地では、湯煙の情緒が感じられる落ち着いた街なみが見られます。町の自然や歴史と調和し、保養で訪れる観光客がほっと息をつけるような穏やかな景観をめざしましょう。

02

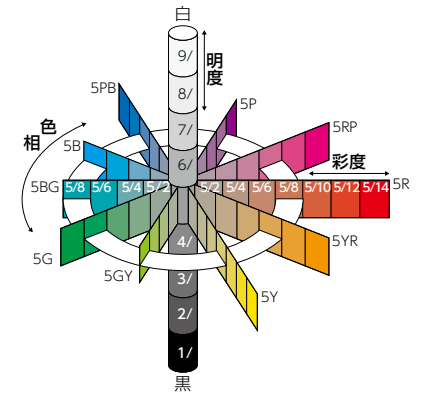
色彩を客観的に正しく伝える「色のものさし」

マンセル表色系について

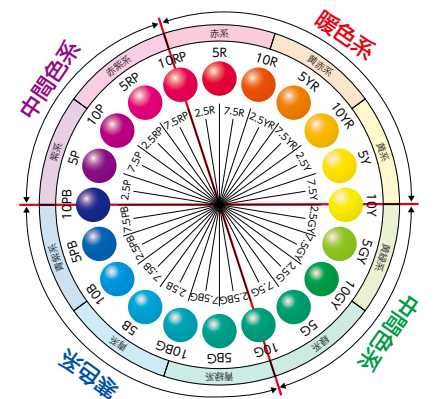
一般に色彩は、赤や青、黄などの色名で表しますが、色名の捉え方には個人差があり、ひとつの色を正確かつ客観的に表すことはできません。このため、景観色彩ガイドラインでは日本産業規格(JIS)にも採用されている国際的な尺度である[マンセル表色系]を採用しています。マンセル表色系では、色彩を[色相(しきそう)][明度(めいど)][彩度(さいど)]の3つの尺度を組み合わせて表示します。

マンセル表色系の色相・明度・彩度とは

- 色相**は、「いろあい」を表します。10種の基本色(赤、黄赤、黄、黄緑、緑、青緑、青、青紫、紫、赤紫)の頭文字をとったアルファベット(R, YR, Y, GY, G, BG, B, PB, P, RP)とその度合いを示す0から10までを組み合わせ、10Rや5Yなどのように表記します。
- 明度**は、「あかるさ」を0から10までの数値で表します。暗い色ほど数値が小さく、明るい色ほど数値が大きくなり10に近くなります。
- 彩度**は、「あざやかさ」を0から14程度までの数値で表します。鈍い色ほど数値が小さく、黒、白、グレーなどの無彩色は0になります。鮮やかな色ほど数値が大きく、赤系色相で最も鮮やかな色の彩度は14程度です。



マンセル表色系のしくみ



色相(マンセル色相環)

マンセル値

色彩の三属性を組み合わせる記号で、右記のように読みます。



ヤマザクラの樹皮

じゅうワイアー よんのいち
10YR 4 / 1
色相 明度 彩度



箱根町景観計画における建築物・工作物の色彩基準

景観計画による制限の概要 — 大規模な建築物や工作物の色彩について

箱根町景観計画では、景観計画区域内で一定規模以上の建築物・工作物等の新築（新設）や増築、修繕などを行う際に事前の届出を義務づけるとともに、良好な景観形成のための行為の制限（景観形成基準）を定め、これに即した計画とすることを求めています。

📖 届出対象については「箱根町景観計画 第5章 景観計画区域の景観形成計画」 参照

色彩については、景観計画を確認するとともに下記の基準に沿った計画とするよう十分な検討をお願いします。

※自然公園法に基づく審査基準については、環境省にお問い合わせください。電話：0460-84-8727（代表）

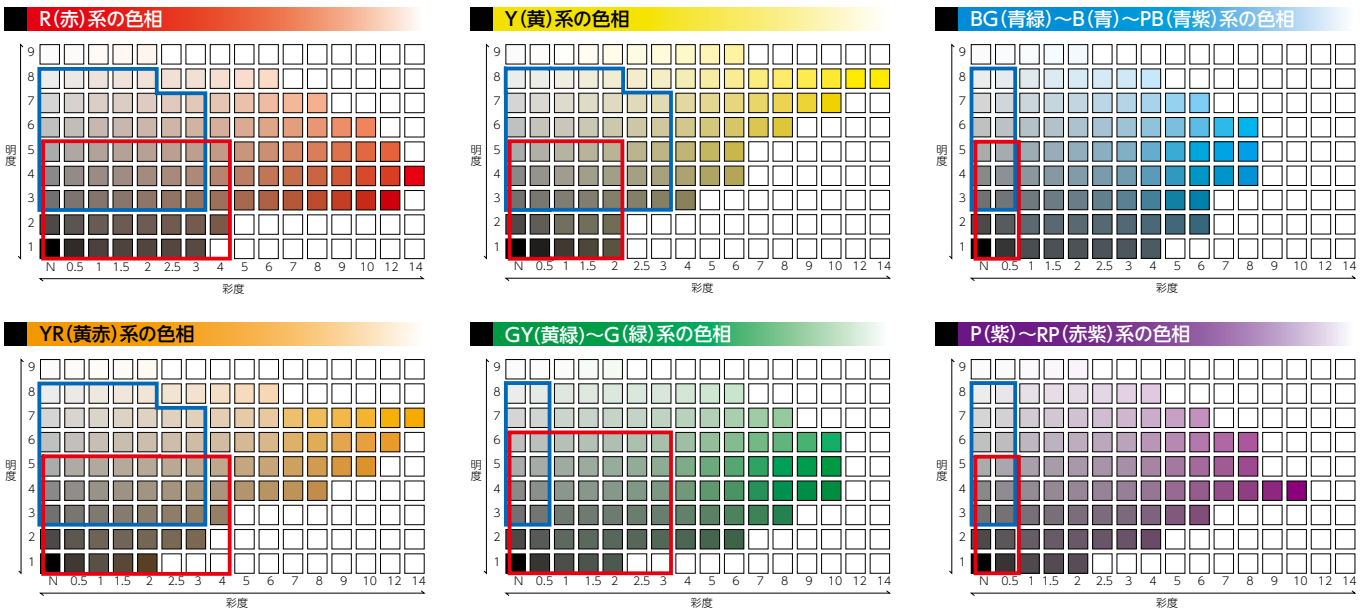
■良好な景観の形成のための行為の制限 — 色彩に関するものを抜粋

対象	項目	基準
建築物	屋根	<ul style="list-style-type: none"> ●街なみに配慮し、周囲と調和するような形態、素材、色彩とする。 ●色彩は、暗褐色系、灰黒色系、赤錆色系又は暗緑色系とし、銅板葺きの場合は、素材色とする。 ●山なみと調和するよう、屋根形状については可能な限り勾配屋根とする。 ●表面仕上げは、輝度の高いものを避け、素材を生かしたものとする。
	外壁	<ul style="list-style-type: none"> ●街なみに配慮し、周囲と調和するような形態、素材、色彩とする。 ●色彩は、褐色系、ベージュ色系、クリーム色系又は灰色系とする。 ●ガラス面等の反射する素材を多用しない。
	その他	●自動販売機、ごみ置場等は、街なみと調和するよう色彩、位置に配慮する。
工作物	形態・素材・色彩	<ul style="list-style-type: none"> ●街なみに配慮し、周囲と調和するような形態、素材、色彩とする。 ●門柱、標識、照明灯は、周辺の雰囲気乱さないよう、落ち着いた形態、素材、色彩とする。

色彩基準のめやす

箱根町景観計画では、色彩にかかる景観形成基準を色名で表しています。色名による表記には解釈に幅があることから、マンセル表色系を尺度として、色彩基準のめやすを示します。

 屋根色のめやす
 外壁色のめやす



対象	項目	基準	色相	明度	彩度
建築物	屋根	暗褐色系	R, YR, Y	5以下	3以下
		灰黒色系	全色相	5以下	0.5以下
		赤錆色系	R, YR	5以下	4以下
		暗緑色系	GY, G	6以下	3以下
	外壁	褐色系	R, YR, Y	3～7	3以下
		ベージュ色系	R	5～7	2以下
		クリーム色系	R, YR, Y	7～8	2以下
		灰色系	全色相	3～8	0.5以下

工作物の色彩基準は、建築物の外壁色のめやすに準じます。

※無着色の自然素材を用いる場合は、この限りではありません。歴史的建造物や神社仏閣等の場合も同様です。また、建築物等の一部に色彩基準のめやすから外れる色を計画したい場合は、協議によります。

湯本地域・温泉地域の色彩景観

Q 色彩景観の現況と課題

- ◆湯本地域では、箱根観光の玄関口としての賑わいを感じさせる景観が形成されている一方、建築物の色彩は多様化しており、ややまとまりに欠ける印象も感じられます。
- ◆温泉地域では、歴史的景観に寄与する富士屋ホテルを中心に、往時の箱根の姿を思い起こさせる懐かしい印象の景観が形成されています。

目標とする色彩イメージ

歴史ある温泉場の風格と情緒や賑わいを両立した色彩景観

街なみの色彩方針

歴史ある温泉保養地として風格を感じさせる落ち着いた色彩を基本とするとともに、箱根観光の玄関口として自然や歴史を背景にした情緒や賑わいの要素を加味し、特徴ある温泉地としての色彩景観を形成します。

建築物の屋根・外壁の色彩例



屋根の色彩例—上段：マンセル値 下段：日本塗料工業会標準色見本帳記号

N4.0 [N-40]	7.5R3.0/3.0 [07-30F]	5YR3.0/3.0 [15-30F]	10YR4.0/2.0 [19-40D]	5Y4.0/1.0 [25-40B]	5GY6.0/2.0 [35-60D]
N2.0 [N-20]	10R3.0/4.0 [09-30H]	5YR2.0/1.0 [15-20B]	10YR3.0/2.0 [19-30D]	2.5Y3.0/1.0 [22-30B]	5G5.0/1.0 [45-50B]



外壁の色彩例—上段：マンセル値 下段：日本塗料工業会標準色見本帳記号

N8.0 [N-80]	5YR8.0/1.0 [15-80B]	10YR8.0/0.5 [19-80A]	10YR8.0/2.0 [19-80D]	2.5Y8.0/1.5 [22-80C]	5Y8.0/1.5 [25-80C]
N7.0 [N-70]	5YR7.0/2.0 [15-70D]	10YR7.0/1.0 [19-70B]	10YR7.0/3.0 [19-70F]	2.5Y7.0/2.0 [22-70D]	5Y7.0/2.0 [25-70D]
N6.0 [N-60]	5YR6.0/3.0 [15-60F]	10YR6.0/1.0 [19-60B]	10YR6.0/3.0 [19-60F]	2.5Y6.0/2.0 [22-60D]	5Y6.0/2.0 [25-60D]
N5.0 [N-50]	5YR5.0/2.0 [15-50D]	10YR5.0/2.0 [19-50D]	10YR5.0/3.0 [19-50F]	2.5Y5.0/3.0 [22-50F]	5Y5.0/2.0 [25-50D]
N4.0 [N-40]	5YR4.0/2.0 [15-40D]	10YR4.0/2.0 [19-40D]	10YR4.0/3.0 [19-40F]	2.5Y4.0/2.0 [22-40D]	5Y4.0/2.0 [25-40D]

コラム

右の色彩例は、横方向に明度が類似する色彩、縦方向に色相が類似する色彩が並んでいます。周囲の建物と明るさをそろえる場合は横のつながり、同じ建物でツートン配色を採り入れる場合は縦のつながりで色を選ぶと違和感が少なくなります。

色彩景観の誘導イメージ | 歴史ある温泉保養地としての風格と観光地としての賑わいが共存する箱根町の顔となる景観をめざしましょう。

色彩景観イメージ—湯本地域

屋根：風格ある街なみとするため、茶系や黒系、暗緑系等でまとめます。

外壁：街なみの連続性が感じられるよう、落ち着いた色彩とします。

広告物・のれん等：自然素材の風合いを活かすなど工夫します。

自販機等：街なみと調和した色彩とします。

設備機器等：目立たない位置に配置します。

色彩景観イメージ—温泉地域

屋根：富士屋ホテルの眺望になじむ穏やかな色彩で一体感を創ります。

外壁：街なみの連続性が感じられるよう、落ち着いた色彩とします。

広告物・のれん等：自然素材の風合いを活かすなど工夫します。

植栽等：季節感やもてなしが感じられる緑を配置します。

自販機等：街なみと調和した色彩とします。

設備機器等：目立たない位置に配置します。

宮城野地域・仙石原地域の色彩景観

色彩景観の現況と課題

- ◆ 強羅駅周辺では、洋風から和風まで多様な様式が見られますが、いずれも落ち着いた色彩を基調としており、温泉保養地らしい街なみが形成されています。
- ◆ 仙石原地域では、地域の象徴ともいえるすすき草原を前景、背景として落ち着いた色彩の宿泊施設等が建ち並び、保養地らしい穏やかな景観が形成されています。

目標とする色彩イメージ

開放感のある自然と調和した穏やかな色彩景観

街なみの色彩方針

箱根町の中では開放的な自然環境下において、早川沿いのさくら並木や仙石原すすき草原など、四季折々に美しい色彩を見せる自然景観と調和した落ち着いた色彩景観を形成します。

建築物の屋根・外壁の色彩例



宮城野地域—強羅駅前の景観



仙石原地域—すすき草原と周辺のホテル群

コラム

色彩が与える印象は面積の大小により変化します。一般的には面積が大きくなると、その特徴が強調されるといわれており、鮮やかな色はより派手に、暗い色はより重く感じられます。このような色彩の面積効果を念頭に、建築物の色彩を選択してください。

屋根の色彩例—上段：マンセル値 下段：日本塗料工業会標準色見本帳記号

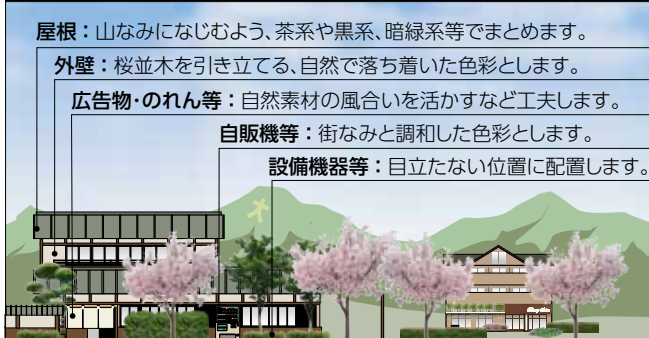
N4.0 [N-40]	5R2.0/1.0 [05-30B]	7.5R3.0/3.0 [07-30F]	10YR4.0/1.0 [19-40B]	5Y4.0/1.0 [25-40B]	5GY3.0/1.0 [35-30B]
N2.0 [N-20]	5R3.0/2.0 [05-30D]	10R3.0/4.0 [09-30H]	10YR2.0/1.0 [19-20B]	10YR3.0/0.5 [19-30A]	5G2.0/1.0 [45-20B]

外壁の色彩例—上段：マンセル値 下段：日本塗料工業会標準色見本帳記号

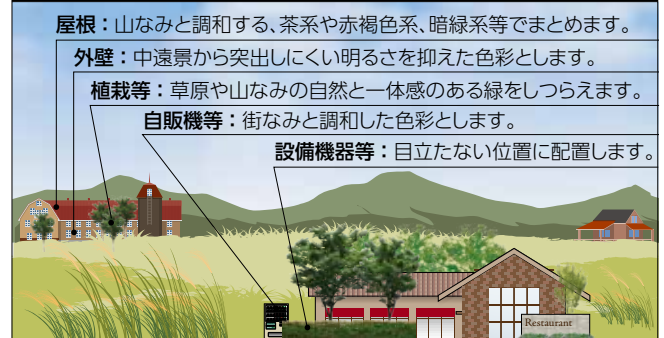
N8.0 [N-80]	5YR8.0/0.5 [15-80A]	10YR8.0/0.5 [19-80A]	10YR8.0/1.0 [19-80B]	2.5Y8.0/0.5 [22-80A]	5Y8.0/0.5 [25-80A]
N7.5 [N-75]	5YR7.5/0.5 [15-75A]	10YR7.5/0.5 [19-75A]	10YR7.5/1.0 [19-75B]	2.5Y7.5/1.0 [22-75B]	5Y7.5/0.5 [25-75B]
N7.0 [N-70]	5YR7.0/0.5 [15-70A]	10YR7.0/0.5 [19-70A]	10YR7.0/1.5 [19-70C]	2.5Y6.0/1.0 [22-70B]	5Y7.0/1.0 [25-70B]
N6.0 [N-60]	5YR6.5/1.0 [15-65B]	10YR6.5/0.5 [19-65A]	10YR6.5/1.5 [19-65C]	2.5Y6.0/1.0 [22-60B]	5Y6.5/1.0 [25-65B]
N5.0 [N-50]	5YR6.0/1.0 [15-60B]	10YR6.0/1.0 [19-60B]	10YR6.0/2.0 [19-60D]	2.5Y6.0/2.0 [22-60D]	5Y6.0/1.0 [25-60B]

色彩景観の誘導イメージ | 周囲の緑を引き立たせるとともに、背景となる山々の色彩にも調和する落ち着いた景観をめざしましょう。

色彩景観イメージ — 宮城野地域



色彩景観イメージ — 仙石原地域



箱根地域の色彩景観

色彩景観の現況と課題

- ◆箱根地域では、和風の外観を基調とした建築物が建ち並び、開放感のある落ち着いた景観が形成されています。
- ◆箱根神社の参道や関所通りでは、歴史的な商家建築の外観を継承した店舗建築が建ち並び、箱根地域の歴史と往時の賑わいを思い起こさせる景観が形成されています。



箱根地域—箱根神社の参道である国道沿いの景観



箱根地域—箱根関所通り沿道の景観

コラム

外装材のうち、鏡面仕上げの金属板やミラーガラス、太陽光発電装置などの反射性の強い建材は、近隣のみならず遠くから見た景観にも影響を及ぼす場合があります。低反射のものに置き換えるなど、使用を可能な限り控えて計画してください。

目標とする色彩イメージ

門前町・宿場町の歴史を感じさせる風格のある色彩景観

街なみの色彩方針

箱根神社の門前町として、また箱根関所を擁する東海道の宿場町として、木材や石材などの自然素材や伝統的な建築物に見られる落ち着いた色彩を基本とした風格のある色彩景観を形成します。

建築物の屋根・外壁の色彩例

屋根の色彩例—上段：マンセル値 下段：日本塗料工業会標準色見本帳記号

N5.0 [N-50]	N3.0 [N-30]	5YR3.0/2.0 [15-30D]	10YR3.0/1.0 [19-30B]	10YR3.0/0.5 [19-30A]	5Y5.0/0.5 [25-50A]
N4.0 [N-40]	N2.0 [N-20]	5YR2.0/1.0 [15-20B]	10YR2.0/1.0 [19-20B]	2.5Y3.0/1.0 [22-30B]	5Y4.0/1.0 [25-40B]

外壁の色彩例—上段：マンセル値 下段：日本塗料工業会標準色見本帳記号

N7.5 [N-75]	5YR8.0/0.5 [15-80A]	10YR8.0/0.5 [19-80A]	10YR7.5/1.0 [19-75B]	2.5Y8.0/0.5 [22-80B]	5Y7.5/0.5 [25-75A]
N6.0 [N-60]	5YR7.0/0.5 [15-70B]	10YR7.0/1.0 [19-70B]	10YR7.0/2.0 [19-70D]	2.5Y7.0/1.0 [22-70B]	5Y7.0/0.5 [25-70A]
N5.0 [N-50]	5YR6.0/1.0 [15-60B]	10YR6.0/1.0 [19-60B]	10YR6.0/1.5 [19-60C]	2.5Y6.0/1.0 [22-60B]	5Y6.0/1.0 [25-60B]
N4.0 [N-40]	5YR5.0/1.0 [15-50B]	10YR5.0/1.0 [19-50B]	10YR4.0/1.0 [19-40B]	2.5Y4.0/1.0 [22-40B]	5Y5.0/1.0 [25-50B]
N3.0 [N-30]	5YR4.0/1.0 [15-40B]	10YR3.0/1.0 [19-30B]	10YR3.0/2.0 [19-30D]	2.5Y3.0/1.0 [22-30B]	5Y3.0/1.0 [25-30B]

色彩景観の誘導イメージ | 和風建築に見られる風格のある色彩や仕上げを用い、広告物の色彩デザインも工夫し、風情ある街なみをめざしましょう。

色彩景観イメージ—箱根地域(国道1号沿道)

屋根：風格ある街なみとするため、茶系や黒系、暗緑系等でまとめます。

外壁：街なみの連続性が感じられるよう、落ち着いた色彩とします。

広告物・のれん等：自然素材の風合いを活かすなど工夫します。

設備機器等：目立たない位置に配置します。

自販機等：街なみと調和した色彩とします。

色彩景観イメージ—箱根地域(関所通り)

屋根：風格ある街なみとするため、茶系や黒系、暗緑系等でまとめます。

外壁：関所の景観と調和する落ち着いた風格のある色彩とします。

広告物・のれん等：自然素材の風合いを活かすなど工夫します。

自販機等：街なみと調和した色彩とします。

設備機器等：目立たない位置に配置します。

景観計画区域内で家を建てる

住宅の外観も箱根町の景観をつくる大切な要素のひとつです

家を建てる時や家を選ぶとき、敷地や間取りと同じようにその色彩を比較検討することはとても楽しいことです。

住宅は個人の資産であるため、個人の好みや価値観を優先した色彩選択につながりがちです。

しかし、建物外部の色彩は近隣や来訪者が日常的に目にするものであり、より多くの人にとって資産と感じられるような色彩を選択する方が、住む人にとっても、売る人、貸す人にとっても利益になります。

箱根町の多くの住宅では、箱根の自然や文化と調和するような暖かく落ち着いた暖色系色相の低彩度色を基調としています。

住宅の色彩を計画する際にはこうした色彩を基本とし、個人の好みが強くなる色彩は、よりプライベートなインテリアなどで楽しむようにしましょう。

みなさんのちょっとした配慮や思いやりが美しく暮らしやすい街なみをつくれます



屋根の色彩

周囲の緑にとけ込んで見えるように、明るさや鮮やかさを抑えた、落ち着いた色彩を基本としましょう。

外壁の色彩

外観の色彩は箱根の雄大な自然が引き立つように、鮮やかな色彩は避けて落ち着いた色彩を基本としましょう。

太陽光パネル

太陽光パネルを設置する場合は、屋根の外観と違和感なく調和し、反射を抑えた製品を選ぶなど、十分に留意しましょう。

バルコニーのつくり

物干しや空調室外機などは、通りから丸見えにならないように腰壁等で隠れる位置に設置しましょう。

外構や植栽

外構に自然素材を活かしたり、季節感が感じられる植物を植えるなど、通りにうるおいや品格が感じられるように配慮しましょう。

街なみとの調和

落ち着いた街なみが基調となっている箱根町では派手な色を避けましょう。退色しにくい材料を選び、メンテナンスにも留意しましょう。

付帯設備

室外機などを床置きとする場合は、通りから見えない位置に置いたり、目隠しフェンスを設けるなど、通りの景観に配慮しましょう。



箱根町景観色彩ガイドライン

Landscape Color Guidelines for Hakone Town

● 発行

箱根町 環境整備部 都市整備課

〒250-0398 神奈川県足柄下郡箱根町湯本256番地

tel.0460-85-9566 fax.0460-85-7577

<http://www.town.hakone.kanagawa.jp>

● 発行年月

2024年2月

色彩景観をまもり、はぐくむことで、町民が愛着と誇りを持って住み続けられる環境を創出し、自然の彩りをより感じられる「住み続けられるまちづくり」などについて取り組みます。

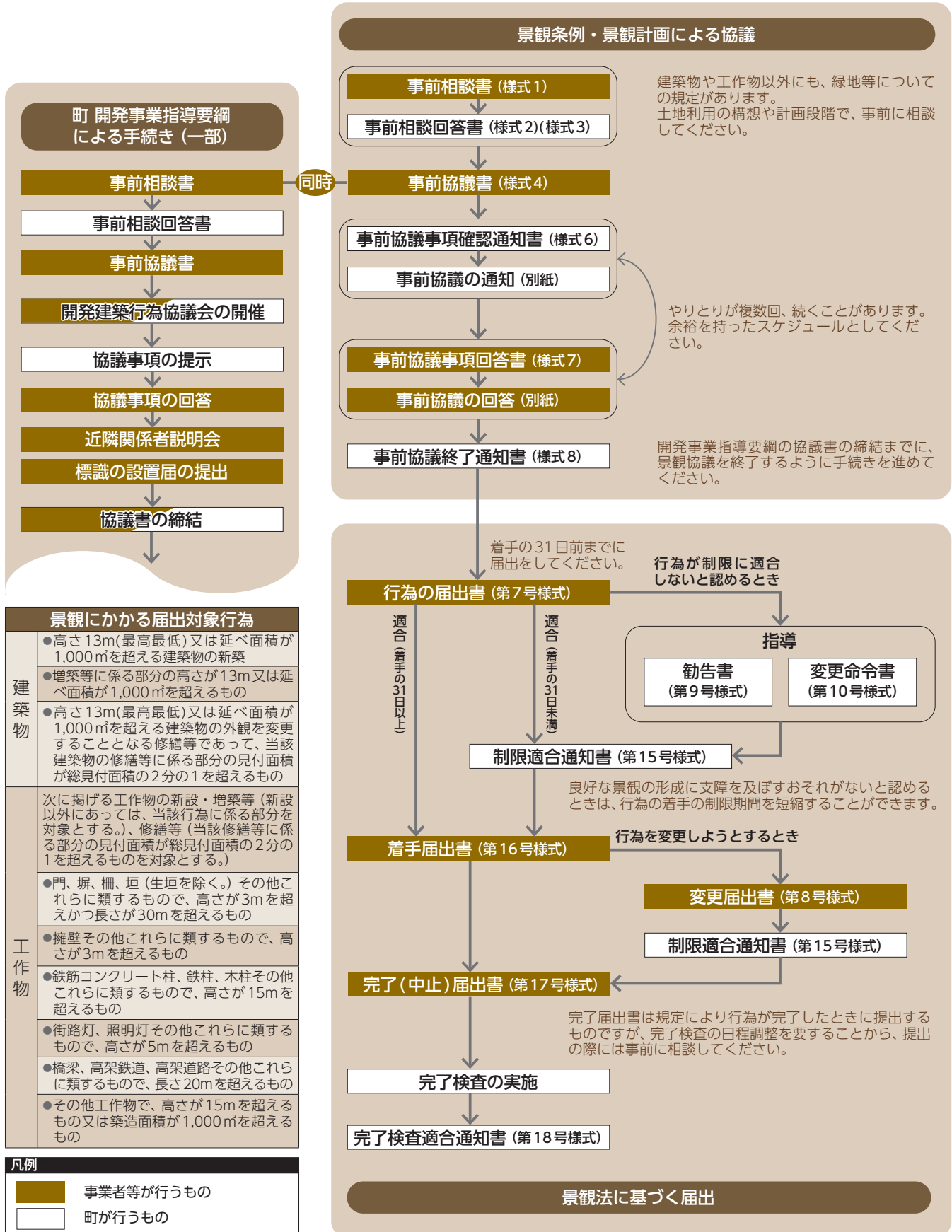


本冊子では、できるだけ正確な色再現を心がけましたが、印刷物のため実際のマンセル値と図版等の色彩が異なる場合がありますのでご注意ください。

景観にかかる協議と届出の流れ

景観協議終了後に景観法の届出となります。なお、景観協議において形態意匠の制限により、建築物等の規模や形態が変更となる可能性がありますので、景観協議は開発事業指導要綱の手続きよりも先行して手続きをお願いします。

景観法に基づく行為の届出書は、工事着手の31日前までに提出してください。届出のあった日から30日を経過しなければ、工事に着手できません。余裕を持った届出となるようにスケジュールの調整に配慮してください。



ご存じですか？

屋外に広告物等を設置する際にはルールがあります！

富士箱根伊豆国立公園内に位置する箱根町には、良好な景観を形成し風致を保全していくために、屋外に広告物等を設置する際には、環境省と神奈川県による基準があります。設置を検討している、又は設置済の広告物等が基準の範囲内であるか確認しましょう。自然との調和がとれたよりよい町にしていくためにも、皆様のご協力をお願いします。



広告物の基準の概要（一例）

	自己営業表示看板		
	独立して設置するもの	建物を利用するもの	のぼり
表示面積	3㎡以下	5㎡以下	1.5㎡以下
	同一敷地・同一場所内の合計表示面積が10㎡以下		
高さ	3m以下	屋根の最高部以下	3.6m以下
横幅	2m以下	—	—
数	1営業所1カ所	1方向1カ所	2本以内
電灯	白色系のもの。ただし点滅入りは禁止		
色彩	緑・白・茶・黒のうち3色以内とし、原則として茶地に白文字	緑・白・茶・黒のうち3色以内	緑・白・茶・黒のうち3色以内

設置できない広告物等

- 光源又は表示面が白色系以外のもの
- 動光又は光の点滅を伴うもの
- 色彩及び形態がその周辺の風致又は景観と著しく不調和であること
- 当該地と密接な関係がないモニュメント等

上記以外の広告物等に関しても規制の対象となる場合があります。
屋外に広告物等を設置する際には、下記の関係機関に申請等の手続きについてお問い合わせください。

自然公園法の規制について

環境省 富士箱根伊豆国立公園管理事務所
電話：0460-84-8727（代表）
メール：NCO-HAKONE@env.go.jp

神奈川県屋外広告物条例の規制について

神奈川県 県西土木事務所小田原土木センター 許認可指導課
電話：0465-34-4141（代表）





『成人式』から名称を変更して2回目となる『20歳を祝う会』は、20歳61名、ご家族や来賓を含めて総勢177名の人数で盛大に開催されました。

交流会では、箱根中学校の恩師先生方のスピーチや、町内の企業・団体から協賛を募っての抽選会、ご家族や来賓の皆さんとの記念撮影などが催されました。終始和やかな雰囲気の中は『輝く笑顔』にあふれ、これまでお世話になった皆さんとの『多くのご縁』を感じる1日となりました。



広報部会
 大場征広(箱根)
 勝俣純子(仙石原) 部長
 端 千春(湯本)
 金子裕子(温泉)
 勝俣広子(宮城野)

結びに、青少年指導員広報美女の会と編集した『大樹』を最後までご覧いただき、ありがとうございます。(笑)

編集後記



コロナ禍により、なにかと不自由な日々が続いていますが、ようやく様々な規制が緩和され、友人と笑顔で語り合える機会が増えている方も多いのではないでしょうか？ 青少年指導員の活動にも、活気が見え始めました。

引き続き、適切な距離の確保や、お互いの安全を考えたが、子どもたちとのイベントやつながりを大切に、希望と活力に満ちた時間を作っていきます。今後とも、私たちの活動にご理解、ご協力をお願いいたします。



大樹

箱根町 青少年指導員 大樹 検索



発行

箱根町青少年指導員連絡協議会
 会長 湯川 耕一
 箱根町湯本266番地
 箱根町教育委員会内
 電話 0460(85)7601

会長挨拶

湯川 耕一(宮城野)



昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、制限されていた交流も少しずつできるようになりました。青少年と一緒に触れ合えない期間に企画・立案してきた「箱根町再発見ツアー」を実施できたことは、青少年の健全育成活動の趣旨をご理解いただいている保護者の方や、地域事業者の皆様方のご協力のおかげであり、子どもたちだけでなく我々青少年指導員もまた、地域の方々に支えられて活動できているのだと実感しました。

これからも家庭・学校・地域が連携し、次世代を担う青少年が夢や希望を抱いて成長していけるよう、ご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



第54回 神奈川県青少年指導員大会

青少年の健全育成に関する情報交換や、活動のあり方の研究協議を目的に、11月12日(日)松田町生涯学習センターにて開催されました。県西地域が大会運営を担当した本年度は、箱根町から湯川耕一会長、酒寄繁基副会長、大須賀通浩指導員が参加し、スタッフとしても活動しました。

県西地域青少年社会環境健全化推進 街頭キャンペーン

『青少年の非行・被害防止全国強調月間』である7月12日(水)、箱根湯本駅周辺で「社会を明るくする運動 街頭広報活動」と合同で実施しました。湯川耕一会長、松本卓指導員、鈴木美貴指導員が参加し、町民や店舗の皆さんへ啓発チラシやうちわを配りました。快く応じていただいた皆さん、ありがとうございました。



箱根町再発見ツアー



12月16日(土)、小学校5・6年生と中学生を対象に、箱根フ
年度に青少年指導員が実施した「地域再発見ツアー」で培った
雑を回避するプランを設計し、ツアーの先々ではさまざま
はなしを聞きました。子ども18名、大人を入れて総勢34名

リーパスを活用して町内を巡る周遊ツアーを実施しました。昨
ノウハウを活かして、箱根のゴールデンコースを逆回りして混
箱根マスター(箱根の歴史や文化、産業を知る大人たち)からお
のメンバーでツアーを体験し、箱根の魅力を再発見しました。



スタート 箱根湯本駅



ツアー参加者が町内各地域から箱根湯
本駅に集合しました。どこに向かってどんな
体験をするかは行ってみてのお楽しみ。子
どもたちは、初めて会う友達とどんな1日を過
ごすのか、ドキドキ・ワクワクしながらバスに
乗車しました。



バスで移動

甘酒茶屋 畑宿

ツアー最初の目的地である甘酒茶屋は、江戸時代から400年以上
続く歴史ある茶屋です。タイムスリップしたかのような店内で、名物の
甘酒と力餅をいただき、13代目の店主である山本聡さんより、お店の
歴史や店内に展示されている昔の道具などの説明をいただきました。

ツアー当日は茅葺屋根のふき替え工
中であり、茅葺屋根についてのおはなしも
聞かせていただきました。箱根の歴史と、
おもてなしの心を学んだひとときでした。

勝俣広子(宮城野)



バスで移動

昼食・箱根マスターのおはなし 元箱根

甘酒茶屋からバスで元箱根港へ。青指メンバーであり、ワカサギ漁を行っている大場
征広指導員からワカサギ漁のおはなしを聞きました。棧橋にワカサギ漁の船をつける予
定が湖面は大荒れ。急きょ、元箱根集会所に場所を移し、ワカサギ漁がどのように行われ
るのか、苦労話を交えた様々なおはなしがあり、みんな熱心に聞き入っていました。

その後は全員で昼食。報徳食品支援センターさんからいただいたお
菓子も配られ、みんなでランチタイムを楽しみました。

食後は、青指メンバー勝俣建吾副会長から箱根海賊船の豆知識講
座、海賊船はどこで造られるか、船を1隻造るのにどれくらいお金がかかる
のかなどのおはなしがあり、こちらもみんな聞き入っていました。

午後からは、箱根海賊船、箱根ロープウェイを乗り継いで大涌谷を目
指す予定でしたが、強風の影響で運休のため、待機していた車に分乗
し、早雲山駅へ向かいました。

酒寄繁基副会長(仙石原)



ケーブルカー・バックヤード体験 早雲山 大涌谷

早雲山駅では、一般のお客様が入れないケーブル
カーの運転指令室や機械室に入れていただき、スタッ
フの皆さんからわかりやすく丁寧な説明をいただきまし
た。機械の仕組みや操作方法など、みんな熱心に聞き
入っており、お客様が安心して旅行を楽しむための安
全管理が、いかに大変なお仕事かを知ることができた
貴重な体験となりました。快くご対応いただいたスタッ
フの皆さん、ありがとうございました。

また、運休していたロープウェイが運転再開したた
め、早雲山-大涌谷間の往復乗車ができました。強風の
ため、大涌谷上空は大変スリリングで楽しかったです。

勝俣建吾副会長(湯本)



クルマで移動



登山電車

ロープウェイで
大涌谷を往復

常泉寺座禅体験・ゴール 宮ノ下

ツアー最後の目的地は宮ノ下の曹洞宗養食山常泉寺。
1583年創建の歴史あるお寺で座禅体験を行いました。

参加した子どもたちは、はじめは警策(きょうさく)で叩
かれるのが怖くてドキドキしていましたが、副住職から座禅
の意味や作法(足の組み方、姿勢、手の置き方や呼吸の仕
方など)について丁寧に説明をいただくと、打って変わって
顔色が変わり興味津々!静まり返ったシーンとした空気
のなか、シャンとした正しい姿勢で黙々と座禅に臨み、境内に
はときおり与えられる警策の音だけが響き渡ってしま
した。終了後も名残り惜しさから警策をおかわりする順番
待ちができるほど、子どもたちにとって貴重な体験とな
ったようです。

副住職をはじめ、気さくに接していただいた常泉寺の皆
さん、ありがとうございました。

金子裕子(温泉)



りずむ 3月

箱根町立湯本幼児学園

令和5年3月21日

箱根教育・教育目標及び合言葉

「のびのびと心温かい箱根の子どもの育成」

～箱根を愛しかしこくやさしくたくましく～

湯本幼児学園個性化目標

「異年齢保育を生かした園づくり」



だいすき組さんそつえんおめでとうございます

＜卒園製作＞
外の道具の整理棚

うぐいすの鳴き声が山々に響き渡り、春の到来を感じます。暖かい日が続く、園庭で泥んこや汗をかくて遊ぶ子どもたちです。

日々『できる』が増え、自分の成長を感じ嬉しく思っている様子が伺え、入学・進級を楽しみに意欲的に活動しています。できることが増えると自分を好きになります。『自分を好きになる』ことは自己肯定感をもつということです。また、自分を大切にします。自己肯定感が高いと自信もつき、他者への思いやりも育ちます。心穏やかに毎日を健やかに過ごしていけたらよいと思います。

さて、明日はだいすき組13名の卒園式です。保育年数の長い子どもは約5年間の園生活でした。この時期は人生で一番著しく成長します。たくさんの愛情をうけ、安心して園生活を送り、自分が好き！友達が好き！と思えると、集団の場で楽しく過ごす方法を考え合い、成功することもあり、うまくいかないこともあります。それがすべて学びとなります。その繰り返しで心も体も健康的に育っていきます。園生活で培った栄養(心情・意欲・態度)を糧に小学校でも意気揚々と自分らしく輝けることを祈ります。

本年度も園運営を支えて下さり、ありがとうございました

感謝を込めて、ありがとう！

お別れ会(ありがとうだいすき会)(2/22)

だいすき組がもうすぐ卒園！かっこいいだいすき組、やさしいだいすき組にありがとうの気持ちを伝えたい…そんな思いが4歳児に芽生え、会を開くことになりました。

「プレゼントをあげたい」なににしよう？！「得意なことを見せたい」「何か作ってあげるの？」「ホールを飾ろう！」「蝶々やお花でいっぱいしよう」秘密会議を重ね、一つの方向に向かって、子どもが思いを巡らせていく過程を大切にしてきました。当日はその思いがだいすき組に伝わり、温かい会となりました。

- 第一部は異年齢グループで遊ぶ
- 第二部はだいすき組のありがとうに伝える
- そして、第三部はだいすき組からお家の人へ感謝の気持ちを伝える会

お店屋さん(3/11)

フードコート形式でお店屋さんが開店しました。だいすき組さんが看板や手作りサンバイザーを被りお店の人に！チケットを切ったり、列や席へはりきって案内したりお手伝いをしました。

メニューは、ラーメン、炒飯、唐揚げ、ポテト、ブロッコリー、ポタージュ、パフェ、ドリンク

年下児もいつもと違う新鮮さを感じる子、年長の勢いに圧倒され(でも嬉しくて)言われるがままチケットを切ってもらっている子、慣れてくると何度もお替りにくる様子も見られ、わくわく感満載で楽しいひとときを過ごしました。

子どもはお店屋さんが大好きです。特に“おもてなし”をすることが好きでサービス精神も旺盛です。観光立町の箱根の未来を担う子ども達！頼もしい限りです。



お別れ遠足・二宮吾妻山公園(2/29)

約1か月かけて行先や電車の時刻など自分達で行程を調べて決めた二宮吾妻山公園！この日を待ちわびていた子ども達は嬉しくて嬉しくて仕方がない様子で出発！

坂道を階段で登り、「こんなに高いところまで来ちゃった！」「やっほー」「電車が見える」「海が見える」そして、頂上の黄色い菜の花畑にキラキラ輝く海、箱根山から大山までの尾根、富士山(裾しか見えませんでした)が)巨大パノラマに歓声が響き、「吾妻山に来てよかったな」「綺麗～」と自分の力で登った達成感やきれいな景色への感動を味わっていました。そして、遊具やローラー滑り台を思う存分堪能し帰路へ。

子どもは自ら経験したことが力となります。友達と一緒に何日もかけて考え、実現したことは夢が叶うことと同じ！大人が決めたことより自分達で決めたことを実現することは『たのしい』の質が違います。子どもは大人が思うよりずっと考える力があります。子どもに色々なことを聞いてみてください。とても楽しく、理にかなった答えが返ってきますよ！



給食体験(3/8)

園小連携の一環として、5年生と折り紙や塗り絵で遊んだ後、合奏を聞かせてくれました。その後給食体験へ！待っている間に一人一人に絵本の読み聞かせをしてくれました。好き嫌いのある園児に対しては、「嫌いなものがあったら減らしてくださいって言えば大丈夫だよ」「嫌いなものは先に食べるといいよ」「もう食べられなければ残してもいいよ」と声をかけてくれ、安心して給食を食べられました。園に帰る道で「ぼく、湯本小学校に行けるから良かった！嬉しいよ！」と5年生との関わりの中で安心したことが分かりました。相手のことを考え、子どもの安心安全を子ども同士がつながりを深めて作っていく！そんな教育活動が湯本では展開されていることに微笑ましく思いました。





園に咲く沈丁花(じんちょうげ)とても良い匂いで来園されるお客様をお招きしているようです。もう春がそこまできていますね。

令和6年3月18日発行

宮城野保育園

～箱根を愛し・かしこく・やさしく・たくましく～

今年度も最後の月となりました。3月に入り、進級や入学とワクワクした気持ちや準備等で忙しくなる時期でもありますね。子ども達は春探しで忙しいです。もうすぐ大好きな虫が出てきます。川の水の温度の変化で春を感じている子もいました。まとめの時期です。丁寧に過ごしていきたいと思えます。

保護者の会総会&4園連協総会
地域の方の読み聞かせ

宮城野保育園には支えてくださる方がたくさんいます。合言葉は、「子どものために！」できることを考え、子どもの豊かな経験に結びつくように企画していただいています。今年度の連協は、宮城野保育園が当番でリトミックを提供しました。来年度何を子ども達に体験してもらうかも検討しました。違う地域の方が集まり子どものために考え合うことはとても有難いことです。改めて保護者の方に支えられていると感じました。また同じ日に、地域の方による読み聞かせもありました。絵本を通して読みながら、子どもとのコミュニケーションを大事にし、絵本の世界を楽しんでいました。地域の方と心が通じ合う瞬間もあり、子どもが生き生きと聞いてくれる、反応してくれることが嬉しくて、次は何を読もうかとワクワクして用意していただいているとお話を伺いました。一年間、子ども達の為にありがとうございました。



マリオレストランオープン

前日にホールでお楽しみ給食の準備を子ども達と行いました。自分たちで準備したことで活動に見通しが持てとても楽しみにし、「明日ラーメン何杯お代わりしようか」と友達と話す姿が見られました！当日はマリオの世界を楽しむため、帽子やちょっとしたアイテムを身に付け、レストランでの会食を楽しみました。レストランは、2～5歳児でバイキング方式にしました。1歳児は初めて参加し、デザートホールで食べとても満足そうでした。楽しい雰囲気や友達と共にという環境から食べる意欲も育つことを改めて感じました。



お別れ遠足に行ってきました～小田原城&忍者館

5歳児13名職員3名で保育園での最後の遠足でした。小田急線・箱根登山電車・箱根の森バス・路線バスを使用し、さすが年長児は、多少混雑していても目的が分かっている分スムーズに移動でき、楽しい遠足となりました。お城に登り展示物を見て昔を感じたり「将軍が住んでいた城は眺めがいいね」と天守閣の見晴台で相模湾を見て興奮したり石段の多さにびっくりしたりと園外保育ならではの体験ができました。楽しみにしていた忍者館では大興奮し、ミッションを次々とクリアしていきました。もっと挑戦したいという気持ちが前に行き過ぎて、大声をあげたり順番が逆さになったりとした時にスタッフの方に声を掛けられた場面もありましたが、それも有難く子ども達の経験として学びとなりました。そして小田原こども遊園地での豆汽車やバッテリーカーの乗車は「もう一回！」というリクエストが止まりませんでした。「今度お家の人と是非行ってきてね」と伝えてあります。昔からあるこども遊園地はとても懐かしく、バッテリーカーから降りてこっちに向かって走ってくる笑顔がとても可愛らしかったです。「楽しかった～」という声が何度もあがりました。自分達で決めたお別れ遠足、大成功でした！いつも園外保育の時に用意して下さるお弁当作りありがとうございました。お菓子も楽しみだけお家の人が作ってくれたお弁当は格別ようです。「私の好きなものだらけ！」と美味しそうに頬張る姿がありました。一年間ご協力ありがとうございました。



読んでくださり、ありがとうございました

令和5年度最後の宮城野げんきっこたよりとなりました。保護者の方、地域の方に園の取り組みについて発信してきました。子どもに負けぬように、私達職員も全力で子ども達に向かいたいと思えます。今まで園の運営に対しご理解ご協力を頂きありがとうございました。



すすき高原野焼き

箱根教育 箱根を愛し、かしこく やさしく たくましく

はしご車体験！ R6. 3. 19 箱根町立仙石原幼児学園

ゆりぐみさんが秋に植えた園庭のチューリップの芽が大きくなってきました。春の訪れを伝えてくれているようです。

令和5年度も残り、2週間となりました。年長児も「そつえんしきまで、あと3日！」と指折り数えながら、「さみしいな」と口にする姿もあり、嬉しい気持ちと少し寂しい気持ちがあるようです。体調管理に気をつけて当日を楽しく迎えたいですね。

園の個性化目標として「仙石原の自然や人との関わりを通して、豊かな心を育む園づくり」を目指してきました。自然とのかわりでは、園の畑で野菜を作り、年長児と種まきをし、水やりや草取りを行ない、収穫後には、調理して食べ子どもたちも自分で作った野菜の味は格別だったようです。SDGsや食育の観点からも次年度も続けていきたいと思えます。園外では、春に湿生花園やビジターセンター。夏には、恩賜公園。秋には、大涌谷、彫刻の森。冬には、ガラスの森や箱根園雪遊びと四季を通じて箱根の自然に触れてきました。人とのかわりの中では、5月にコロナが5類となり、行事や人数制限の見直しを行い、子どもが主体的に、楽しく参加できる活動や行事の在り方を試行錯誤して行ってきました。その中で保護者の参加はもとより祖父母参観、小学生との交流、民生委員や地域の人と触れる機会を多く作ってきました。いろいろな人と触れ合う中で、やさしさや憧れの気持ちかわき、感謝する気持ちも増えたように思います。また、日々ハートフルを実践し、話し合う場を作り、子どもの気持ちに寄り添い保育を進めてきたことが自己肯定感を高める機会となれたように思います。それには、保護者の皆様の温かい見守り、励まし応援があったからだと思えます。1年間、園の活動にご理解ご協力感謝いたします。ありがとうございました。

園図書・読み聞かせ

園図書を1年間担当して、3歳児もも組から5歳児さくら組まで週に1回の園の絵本の貸し出しをしてきました。最高で、年長児が71冊借りていきました。お家での読み聞かせありがとうございます。子どもによっては、何度も同じ絵本を選ぶ姿もあります。毎回同じ作者の絵本を借りる子もいます。子どもたちに貸し出ししながら絵本の話をする時がとても楽しかったです。今年度の最後に幼児クラスに絵本の読み聞かせをしました。自分の家から各年齢に合わせた絵本を選び読みました。1年間、園でもたくさんの本に触れてきた子どもたちですから真剣にかつ、目を輝かせて聞いてくれました。

絵本の読み聞かせの効果は、想像力や感性が育ち語彙が増えるなど脳の発達に多大なメリットがあります。今後も園と家庭で続けていきたいですね。

🍔ハンバーガー屋さん開店🍔

12日は、おみせやさん給食でした。今年は、年長のさくら組のリクエストで、ハンバーガー屋さんになりました。メニューは、ハンバーガー・ポテト・チキンナゲット・ミニパンケーキパフェ・ジュースでした。さくら組が受け付け、案内、音楽、お土産係を担当し、給食の先生と園の職員がスタッフになって開店しました。ホールがハンバーガーショップに変身し、音楽もかかっ、お客さんになってきたゆり組やもも組は大興奮！「ポテト1個ください。」「私は、ナゲット。バーベQソースでおねがいします。」とお客さんもなれた注文の仕方楽しんでいました。ゆり組ともも組の注文が終わってさくら組もお客さんになって食べました。幼児クラスと一緒に食べるのは最後ですが、異年齢で席に座り、自然とお世話をしたり、会話が弾んだりとても楽しいランチタイムになりました。今年のさくら組の様子を見て、次年度どんなお店屋さん給食になるのか。楽しみにになりました。

さくらぐみありがとうの会

年中組が年長のさくらぐみのためにありがとうの会を開いてくれました。1部は、動物ふれあいパークとお店、ショーを見るコーナーがあり、さくら組も参加して楽しみました。2部はダンス、爆弾ゲーム、歌、そして最後にプレゼントを渡しました。午後からは、年長児と保護者の会で保護者に感謝の気持ちを伝える機会としました。先生からのビデオ、子どもたちからのメッセージと手紙に保護者の方も担任も感動の涙が。私からは、ありがとうって伝え合うことの大切さと感謝する気持ちを親子で持ち続けてほしいと話しました。涙と笑顔がいっぱいの素敵な一日となりました。





す

ま

い

る

園小中箱根教育合言葉 「箱根を愛し かしこく やさしく たくましく」



今年はや暖冬と言われていましたが、やはり2月に何度か雪が降り子ども達は園の片隅に寄せられた雪山で何度かそり遊びを楽しむことが出来ました。雪の下からは秋に植えたちゅうりっぷがようやく芽を出し、耳を澄ますと冬の間静かだった林からは鳥の可愛らしい鳴き声が聞こえて、箱根幼稚園にも春のたよりが届き始めています。春のたよりと共に卒園の日も近づいてきました。新たな旅立ちに年長児の4人は小学校入学の期待でいっぱいのです。そんな年長児の姿に年少児は「さくらぐみさんがいなくなってさみしいけれどがんばるよ。」年中児は、一緒に遊んで楽しかったことを振り返りながら小学校で頑張る先輩の姿を想像しているようで、「一緒に〇〇して楽しかったよ。小学校でも頑張ってるね。」そんな言葉が聞こえてきます。入園の頃はふかふかだった園服もすっかり小さくなりとても大きくなったことを感じます。4月からのアルバムを見返すと4人ともお兄さんお姉さんの表情になっています。子どもの1年はこんなに成長するのだと改めて感じました。どの子どもも幼稚園・友達・先生が好きで、幼稚園で色々な経験とたくさんの方からの愛情を感じて欲しいと願い保育を進めてきました。保護者の方には、園の行事に積極的に参加していただき、その中で大人も一緒に楽しむ姿を子ども達が見て喜んでいました。地域の小学生にも協力してもらい、運動遊びや畑の収穫など自分達だけでは十分できなかったことが実現できました。地域の方々には、豊かな体験と愛情をたくさん注いでいただきました。その愛情豊かなこの箱根の地で過ごした8人の子ども達は、たくましく育ったように思います。1年間、園を支えていただきありがとうございました。

箱根ハートフルプログラム

今年度は途中入退園がありましたが、8名の子ども達と一緒に過ごしてきました。それぞれがそれぞれの興味をもったことを楽しんできましたが、そこから友達と「一緒に」関わりながら遊ぶことでより楽しさが増してきました。時には思いの違いで喧嘩になることもたくさんありました。自分の気持ちを友達にぶつけてみたり、怒ったり、泣いたり…。保育者は子どもの様子を見守りながら、「ここは大人の出番だな」というところを見計らい話し合いの場面に加わることもあります。その時にはなかなか納得がいかないこともしばらくすると「さっきはごめんね」とお互いに言葉を交わし笑顔で遊び始める。喧嘩をしても友達と一緒にいることが楽しいということが分かっているからだと思います。

今年度最後のハートフルプログラムは「対立した時の助け方」でした。さるととらのパペットを使って喧嘩の場面をみせると、子どもはすぐにパペットの気持ちに寄り添い「〇〇したかったの?」「じゃあこうしてみたら」など自然に声を掛けていました。日常の中でも、小さな友達が喧嘩を始めるとサッと2人の真ん中に入り、その場の雰囲気をややかにしてくれました。このテーマは難しいと感じていましたが、子ども自ら良い助け方を考え出したようです。「人と関わりたい、楽しい、好き」の気持ちが言葉を育み、その年齢なりの振る舞いを考えている子どもたちです。

秋に茅葺屋根の張替えにお手伝いに行かせていただいた甘酒茶屋さんから3月6日の完成披露にご招待いただき子ども達と伺いました。当日は生憎の天候でしたが、室内には湯本小学校・箱根の森小学校の児童の方や観光客の方で賑わっていました。土間に入ると以前お邪魔したことを思い出し、店主の山本さんにお芋のにおいがする。(以前囲炉裏で焼き芋を焼いていただいたことが印象に残っていたようです。囲炉裏の香りをそう表現しました。)と声を掛けていました。小学生の挨拶や歌と一緒に聞き、餅まきにも参加させていただきました。古い伝統を大切に守ることは大変なことではありますが、子ども達にとっては新鮮な経験でした。

☆先日、年長児に配りました「さるぼぼ」は子ども達の安全を願ってチームいとへんの方が作ってくださいました。

☆園児生活調査票を1度お返ししますので、加除訂正をしていただいて、新学期に持って来てください。

☆教材は名前の確認をし、粘土は新しいものと交換をして新学期持ってきてください。

卒園記念品

今年度のさくら組の卒園記念製作は、図書カードを入れるウォールポケットに可愛いワッペンを作りつけてくれました。きっと新入園児の子ども達も喜ぶと思います。さくら組さん、ありがとう。大切に使いますね。



湯本小だより

第13号
令和6年3月25日
箱根町立湯本小学校
西田 孝予

～ 箱根教育台言葉 箱根を愛し かしこく やさしく たくましく ～

さよならよさよならお忘れなくてね!

3月21日の卒業式では、在校生、保護者や来賓の皆様に見送られ、6年生11名が卒業しました。堂々と自分を語る姿に、中学校での活躍を期待させました。在校生や卒業生の合唱もすばらしく感動的な卒業式になりました。

本日25日は、修了式を行いました。1年生から5年生が1年間の課程を修了しました。13日の朝会では、振り返りだけでなく、次の学年への目標も発表しました。自信をもって発表する姿に1年間で豊かに成長したことが分かりました。

今年度は新型コロナウイルス感染症の5類に引き下げられ、教育活動の制限もなくなりましたが、久しぶりのことも多く、台風や雪、感染症の対応など、様々な場面で保護者の方のご協力をいただきました。保護者の方の温かい励まし、地域の皆様の柔らかなまなざしに感謝申し上げます。

これからも、教職員一同、子供たちが、「箱根を愛し、かしこく、やさしく、たくましく」成長していけますように、地域や保護者の皆様のお力をお借りしながら、湯本小らしい学校生活を創っていきたいと思っています。今後も、ご支援のほど、よろしく願いいたします。



25日に湯本小を去る7名の教職員のために離退式も行いました。お世話になりました。

学級の振り返り

13日の朝会で発表した学級目標の振り返りの一部を紹介します。

【1年】挑戦

優しい気持ちを大事にして、一緒に遊ぶことができました。2年生でも仲良くがんばっていきます。おもしろいことも挑戦してがんばります。次の1年生にもみんなにも優しくしたいです。

【2年】仲間

2年生は「こころにこにこ」を目標に1年間がんばってきました。僕たちはこの目標を達成できたと思います。わけは、時間を守ったり、なんでも挑戦したり、友だちと仲良く遊んだりできるようになったからです。

【3年】笑顔

3年生は1年間を振り返って詩を作りました。4年生でも「笑顔あふれる何でも挑戦」していきます。

えがおいっぱい、がんばる、おしえあう、のびる、さんねん、さんさん、ねんねん、せいちょうした…

【あおぞら】粘り強さ

「情熱大陸」と「アフリカンシンフォニー」の合奏をやりました。どちらも難しかったけれど、休み時間にも練習して演奏できるようにしました。宿題で間違えたり、難しいと思ったりすると、すぐに聞いてしまったり、やらなかつたりしたので、すぐにあきらめないで、自分の力でできるようにしたいです。

【4年】前向き

「元気ががんばる」では、体育や運動会をがんばったり、職員室に毎日挨拶に行ったりすることができました。中休みは、晴れていたら外で遊ぶことができました。5年生は苦手な勉強から逃げないでがんばります。

【5年】尊敬

「支え合う」では、授業に集中して、積極的に発言することができました。6年生を送る会で協力することもできました。課題は、誰とでも支え合いができるようにすること、切り替えをがんばりたいです。尊敬される6年生になりたいです。

【6年】率先垂範

「温和」では、縦割り班遊びで園児や1年生のペースに合わせたり、長縄で声かけしたりできました。悪かったことはクラスで言い合いが起きてしまったことです。中学校に行つてからは、言い合いになっても自分たちで考えて解決できるようにしたいです。

在校生の皆さんへ
これからの湯本小を支えてください。

粘り強く最後までやりきります。

湯本小が大切にしていること



失敗を恐れず挑戦します。

4月の行事予定!

- 4/5 (金) 着任式・始業式・入学式
- 4/10 (水) 給食開始
- 4/18 (木) 全国学力学習状況調査
町学習状況調査
- 4/19 (金) 授業参観・PTA 総会・学級懇談会
※箱根町教育委員会から校舎長寿命化工事について説明があります。
- 4/30 (火) 家庭訪問
- 5/2 (木) 家庭訪問
※令和6年度から家庭訪問は住居や通学路の確認となります。在宅の必要はありません

今年度の「湯本小だより」最終号です。ご愛読ありがとうございました。湯本小HPにも学校の様子を紹介してありますので、ご覧ください。

湯本育成会様から「ワンタッチテント」のご寄贈がありました。大切に使用させていただきます。

ツキノワグマ(クマと思われる動物)の出没について

4月2日に宮城野地域(諏訪神社周辺)でツキノワグマ(クマと思われる動物)の目撃情報がありました。町においても、目撃場所周辺の定期的なパトロールを実施するとともに、注意喚起看板の設置を行っていますが、付近の皆さんは、十分注意するとともに、クマと思われる動物を見た場合は、担当まで連絡をお願いします。

【 ツキノワグマを引き寄せないために 】

- ・ 餌になるものを屋外に放置しないでください。
- ・ ごみは収集日当日に排出してください。特に夜間や収集日以外のごみ出しは、ごみが放置されツキノワグマや他の動物を引き寄せることがありますので、絶対にしないでください。

- ・ 野生動物への無責任なエサやりは絶対にしないでください。

※ 残飯などの味を覚えたクマは、やがて人里周辺にまで接近し、被害を与えることがあります。

【 クマに出会った時の対処法について 】

クマは元来臆病な性格なので、積極的に人を襲うことはありません。ただし、出会いがしらなど、身の危険を感じた場合には、人を攻撃してくることもあります。クマによる人身被害を防ぐには、「クマと遭わない」「クマを引き寄せない」ことが第一ですが、それでも遭遇してしまったら、「興奮しない、させない」ことが基本です。

【 ツキノワグマの生態について 】

- 全長 100～150cm
- 体重 30～100kg
- 体毛が黒く、胸部に月の輪模様があります。
- 植物食が中心の雑食性のため、果物、木の実などのほか、魚や昆虫なども食べる場合があります。
- 初夏に繁殖期を迎え、子グマは親元を離れ活発に移動することがあります。
- 食物を求め移動するため、餌やごみなどの誘引物がある場合は、食物に執着する可能性があります。

(環境省 クマ類出没対応マニュアルより抜粋)

【 ツキノワグマの出没情報について 町ホームページ】

直近の出没情報は、町ホームページを見てください。

<http://www.town.hakone.kanagawa.jp/index.cfm/6,24602,16,115.html>

照会先 環境課美化保全係 電話(85)9565

